

「見附市学校適正配置計画(案)」

説明会での意見と回答(概要版)



令和8年3月 見附市教育委員会

「見附市学校適正配置計画(案)説明会」での主な意見と回答についてお知らせします。

日にち	会場	参加人数
1月28日	上北谷小学校	19人
1月31日	見附市役所	32人
2月3日	見附第二小学校	16人
2月5日	市民武道館	4人
2月9日	田井小学校	23人
2月12日	新潟小学校	9人
2月13日	葛巻ふるさとセンター	10人
2月15日	今町小学校	38人



8会場、延べ151人の参加者から多くの意見をいただきました。

統廃合で学校が遠くなるけど通学手段はようになるの？

統廃合となる区域の通学手段については、公共交通やスクールバスを含めた交通手段および対象区域について令和8年度に検討予定です。方向性が決まり次第、お知らせします。

公共交通を利用する場合は、無料を想定しています。



統合時に学用品や体操着などの扱いはどうなりますか

統合に向けた準備委員会で話し合ってもらおうことになると思いますが、統合の際に全てを新しいものにしてもらう必要はないと考えています。使えるものは大事に使ってもらい、買い替えのタイミング等でそろえてもらえばいいのではないかと考えています。

相互オープンスクールで児童が少なくなるとどうなるの？

相互オープンスクール制度によって児童数が少なくなる可能性はあると考えていますが、児童数が少なくなっても教育環境についてはしっかりと支援していきたいと考えています。



相互オープンスクールの通学手段はどうなるの？

オープンスクールの場合、学区外就学であることから、通学については公共交通の利用か保護者の送迎となります。現時点では、相互オープンスクールも学区外就学になることから同様の扱いになると考えています。将来的には、移動手段を確保できるかどうかを含めて検討していきます。

こどもが学年の途中で統廃合になるので不安です

統合年次よりも早い段階で児童生徒同士の交流事業を行うことで統合時の不安を少しでも解消できるようにします。保護者と地域の皆様から統合準備委員会等をつくることで議論を進めながら不安の解消に努めていきます。

学区変更の年度前に変更後の学校に行くことは可能ですか

何らかの事情で学区外就学を希望する場合は、それぞれのお子さまの教育的配慮が必要な事情や学区外就学基準に沿って判断させていただきますので、まずは学校教育課に相談をしてください。



統合された学校施設の利用方法は決まっているの？

現段階では決まっていません。売却や民間活用を含めいろいろな選択肢がありますが、今後、公共施設最適化の中で検討していきます。学校施設は避難所機能を持っているので、その点は考慮していきます。

中学校が1校になるときの場所は決まっているの？

現段階では決まっていません。既存の校舎を活用して拡張する可能性も、新たな場所に整備する可能性もありえます。今後、教育環境のみならず、これからのまちづくり全体の中で考えていきます。



統合された場合に学童クラブはどうなるの？

現段階では、学童クラブの利用については、統合後の学区内の学童クラブの利用を考えています。今後、統合先の学童クラブと統合前の学童クラブのどちらを利用したいのかニーズを調査したうえで、学童クラブのあり方について検討していきます。

学校がなくなることで地域コミュニティはどうなるの？

学校統廃合に伴う地域コミュニティの統合については考えていません。地域の伝統・魅力を広げていくうえで、学校と地域コミュニティの連携はより一層大切になると考えており、そのような地域コミュニティ活動を支えていきます。

こどもを増やす施策、見附を活性化させる方策を考えて！

人口減対策で何か具体的な策を考えていますか

若い世代を取り込む方法、魅力ある仕組みづくりをできないか

稼げる産業や子育て教育環境、住環境の充実など、まちの魅力に磨きをかけるとともに、発信力を高めて若い世代に届けていきます。また子どもたちが、ふるさと見附を誇りに思い、ふるさとに戻ってきたい、役に立ちたいと感じる流れをつくっていきます。

今回の学校再編も人口減対策や若い世代を取り込む環境づくりの一つと考えています。

このほかにも、たくさんの意見をいただきました。
詳しくは別の資料にまとめていますので、ご覧ください。